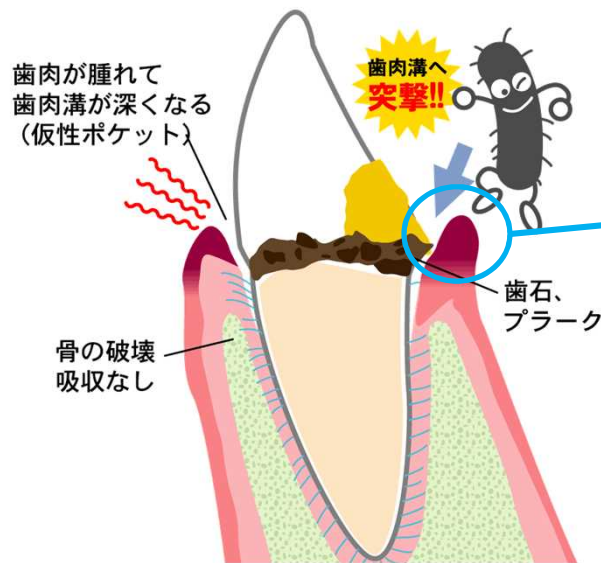
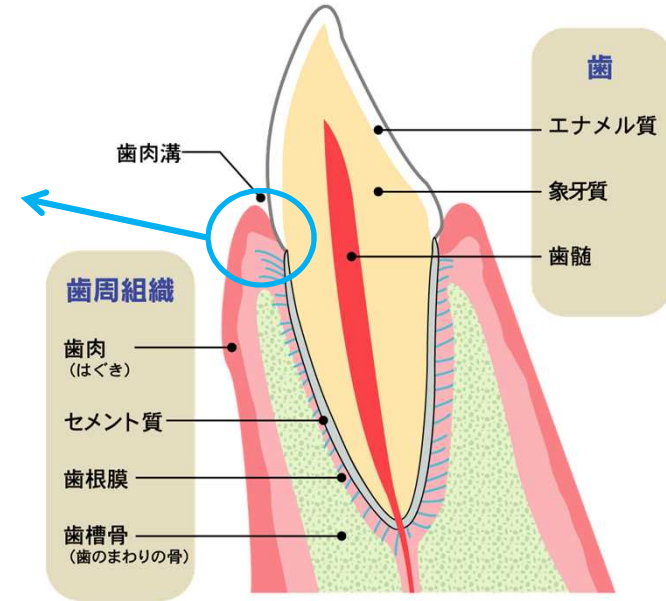


歯周病（歯肉炎・歯周炎）について

(1) 歯周病はどうしてできるの？

①「歯と歯ぐきの間」には歯肉溝
= **歯周ポケット**という溝があります

溝なので歯垢(プラーク)が溜まりやすい！



② 歯垢(プラーク)が歯周ポケットに溜まって時間がたつと、歯ぐきが赤く腫れる = **歯肉炎**

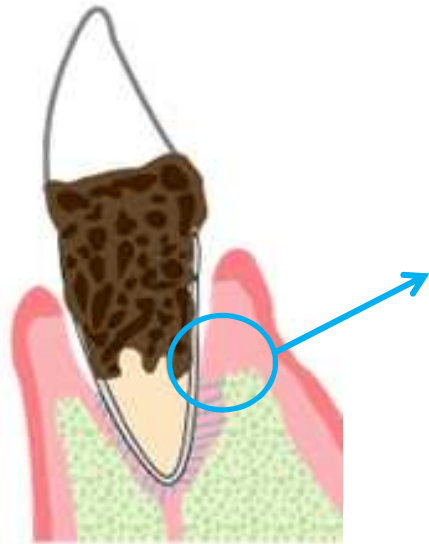
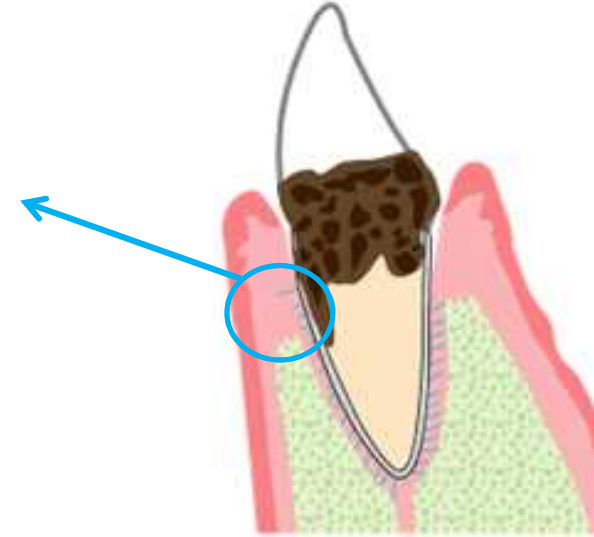
歯ぐきの腫れ・出血

歯周病（歯肉炎・歯周炎）について

(1) 歯周病はどうしてできるの？

- ③そのままにしておくと、さらに炎症が広がり、歯を支える骨（歯槽骨）が溶け始める＝**歯周炎**

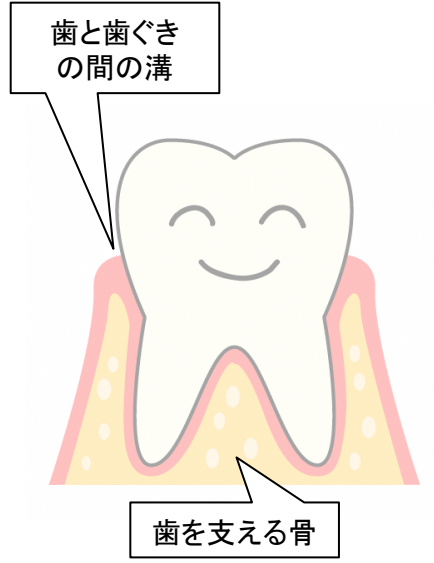
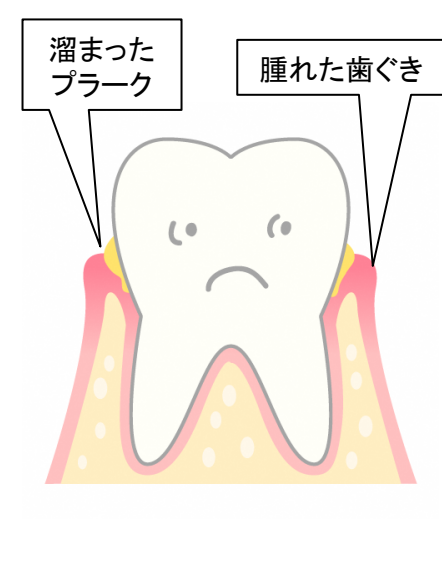
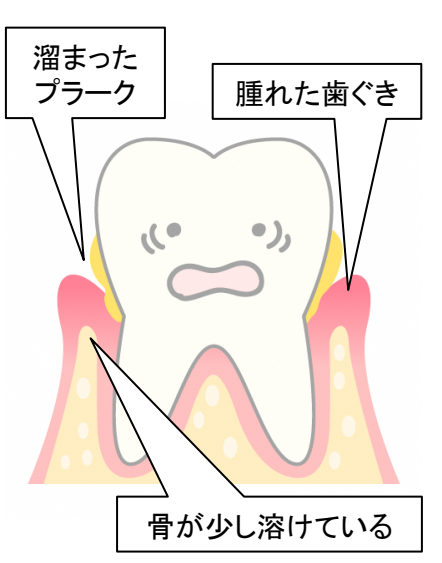
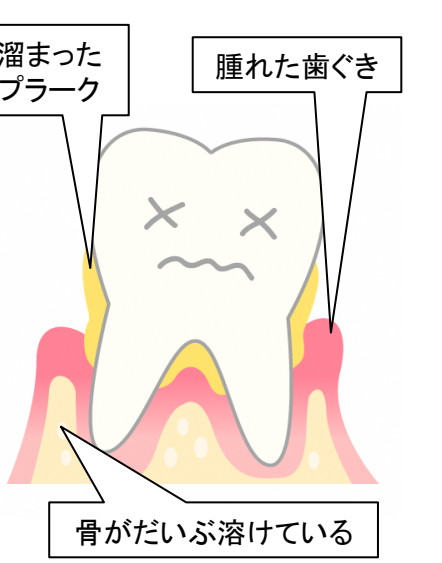

口臭や歯の揺れの増加



- ④治療・対策しないと、どんどん骨が溶けていき・・・

最後には歯が抜けてしまいます・・・

歯周病は、歯と歯ぐきの間の溝に プラーク（歯垢）が溜まることから始まる

健康な歯ぐき	歯周病		
	歯肉炎	歯周炎（中度）	歯周炎（重度）
 <p>歯と歯ぐきの間の溝</p> <p>歯を支える骨</p>	 <p>溜まったプラーク</p> <p>腫れた歯ぐき</p>	 <p>溜まったプラーク</p> <p>腫れた歯ぐき</p> <p>骨が少し溶けている</p>	 <p>溜まったプラーク</p> <p>腫れた歯ぐき</p> <p>骨がだいぶ溶けている</p>
 <p>歯や口の健康 普及マーク 「ハッピー」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯ぐきが赤く腫れる ・歯みがきすると出血する 		<ul style="list-style-type: none"> ・歯ぐきが腫れる ・歯ぐきから出血する ・歯ぐきから膿が出る ・口臭がする ・骨が溶けている
	<p>歯みがきしたときの出血は 最初の赤信号だよ！</p>		

歯周病は全身に影響する

【歯周病が身体に及ぼす影響】



狭心症・心筋梗塞

動脈硬化が冠動脈で起これば、
虚血性心疾患となります



動脈硬化

歯周病菌は動脈硬化の
リスクを高めます。

糖尿病



血糖値

歯ぐきの炎症で生じる物質等により、
インスリンが働きづらくなり、
糖尿病をさらに悪化させます。
歯周病の治療と管理を行うと、
血糖コントロールがしやすくなります。



子宮

胎児の低体重・早産

歯周病菌により、早期低体重児出産の
リスクが高まることが分かっています。



心臓

血管

肺

すい臓

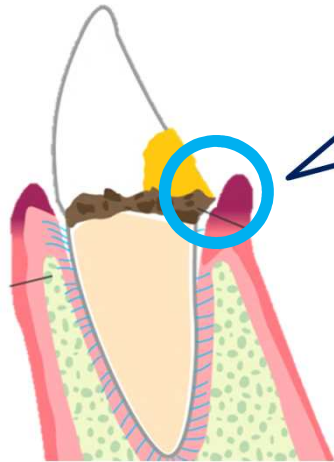


肺炎

歯周病菌などが気管に入り込
み、肺炎を起こすことがありま
す。特に、高齢者・寝たきりの
人等、飲み込む力が低下してい
ると起こりやすくなります。

歯周病（歯肉炎・歯周炎）について

(2) どうすれば予防できるの？

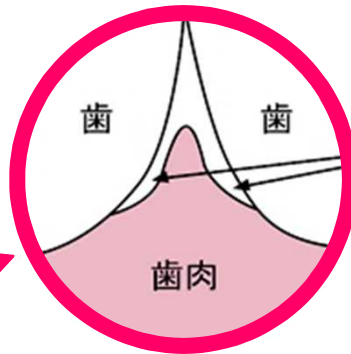
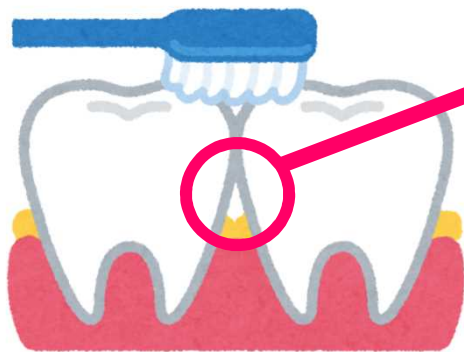


歯周ポケット：歯と歯ぐきの間の溝
歯垢（プラーク）が溜まりやすい

歯周ポケットが歯周病の根源！

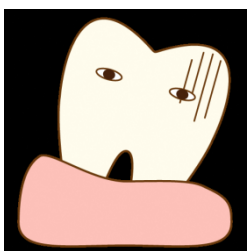
特に・・・

Pick up !



歯周病の約8割は
「歯と歯の間」の
歯周ポケットから

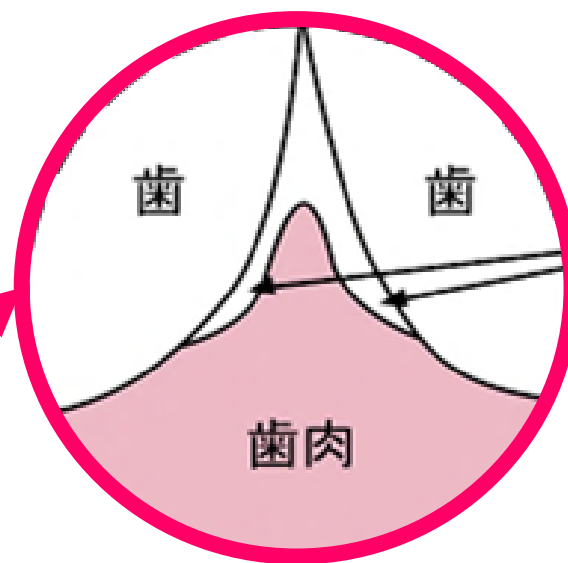
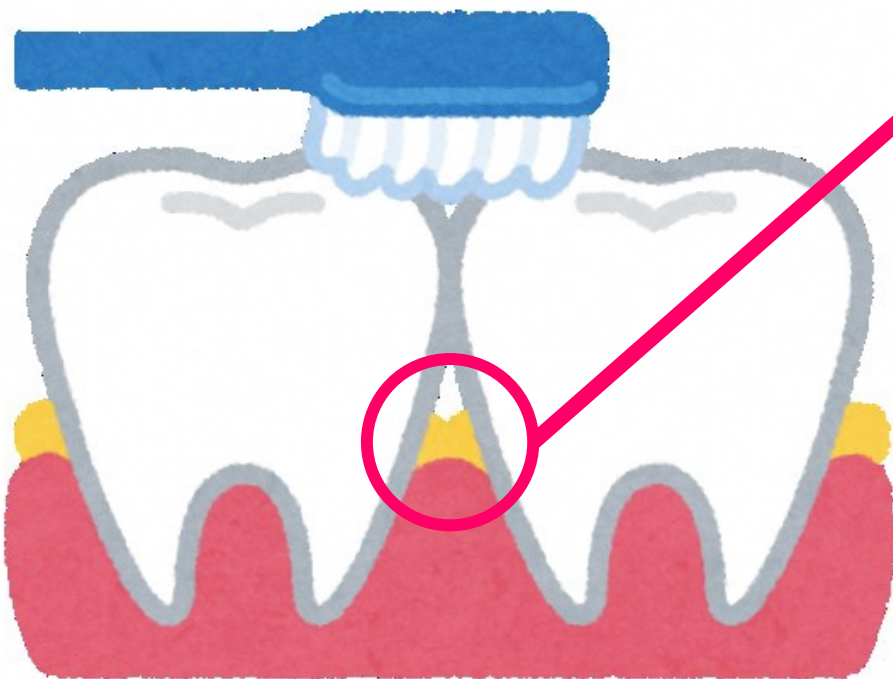
歯周ポケットを意識した日々の
清掃が何より重要です！



歯周病予防のポイント

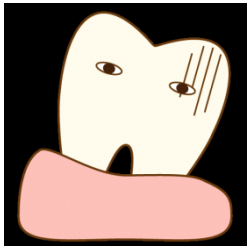
歯と歯ぐきの境目（歯肉溝）のプラーク（歯垢）を
どれだけきれいにできるか

特に歯と歯の間



歯周病の約8割が歯と歯の
間から発生するんだ。

歯や口の健康
普及マーク
「ハッピー」

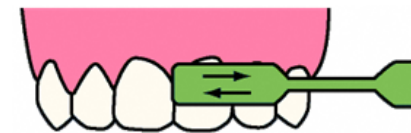


歯と歯の間をきれいにするためには、歯ブラシだけでは不十分

歯と歯の間の汚れがどれくらい落ちるか

◆歯ブラシのみ

取れたプラーク量 58%



◆歯ブラシと歯間ブラシ

95%



◆歯ブラシとデンタルフロス

88%



(山本ら 1972年)



歯や口の健康
普及マーク
「ハッピー」

歯ブラシだけだと、歯と歯の間は半分ぐらいしか
きれいにならないんだ